



## 1. 2025 年 12 月の発生動向 (12 月 1 日～12 月 31 日)

## 1-1. 性感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・性器クラミジア感染症 21 人(11 月は 21 人)
- ・性器ヘルペスウイルス感染症 10 人(11 月は 8 人)
- ・尖圭コンジローマ 8 人(11 月は 1 人)
- ・淋菌感染症 2 人(11 月は 7 人)
- ・尖圭コンジローマについては、過去 5 年間の同時期における県全体の定点当たり報告数と比較して、やや多い状況です。

## 1-2. 薬剤耐性菌感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 0 人(11 月は 0 人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 20 人(11 月は 18 人)
- ・薬剤耐性緑膿菌感染症 0 人(11 月は 0 人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症については、過去 5 年間の同時期における県全体の定点当たり報告数と比較して、やや多い状況です。

## 1-3. 全数把握対象疾患：各保健所管内の報告数は、次のとおりでした。

- ・結核 8 人：青森市 4 人、三戸 1 人、八戸市 1 人、西北 1 人、上北 1 人
- ・腸管出血性大腸菌感染症 1 人：青森市 1 人
- ・レジオネラ症 1 人：八戸市 1 人
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 人：下北 1 人
- ・侵襲性肺炎球菌感染症 1 人：中南 1 人
- ・水痘（入院例） 1 人：青森市 1 人
- ・梅毒 7 人：青森市 3 人、中南 1 人、八戸市 2 人、西北 1 人
- ・百日咳 12 人：青森市 3 人、中南 1 人、八戸市 4 人、西北 1 人、下北 3 人

## 2. 性感染症発生状況

## 2-1. 年齢区分別報告数

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19		1		1			1		1	2
20～24	1	3		1		2			1	6
25～29	4	2		1		1	1		5	4
30～34	1	3	1	1	1	1			3	5
35～39		4				1				5
40～44		1		1						2
45～49				1						1
50～54		1								1
55～59			1	1	1				2	1
60～64				1						1
65～69					1				1	
70～										
合計	6	15	2	8	3	5	2	0	13	28

## 2-2.保健所管内別定点当たり報告数

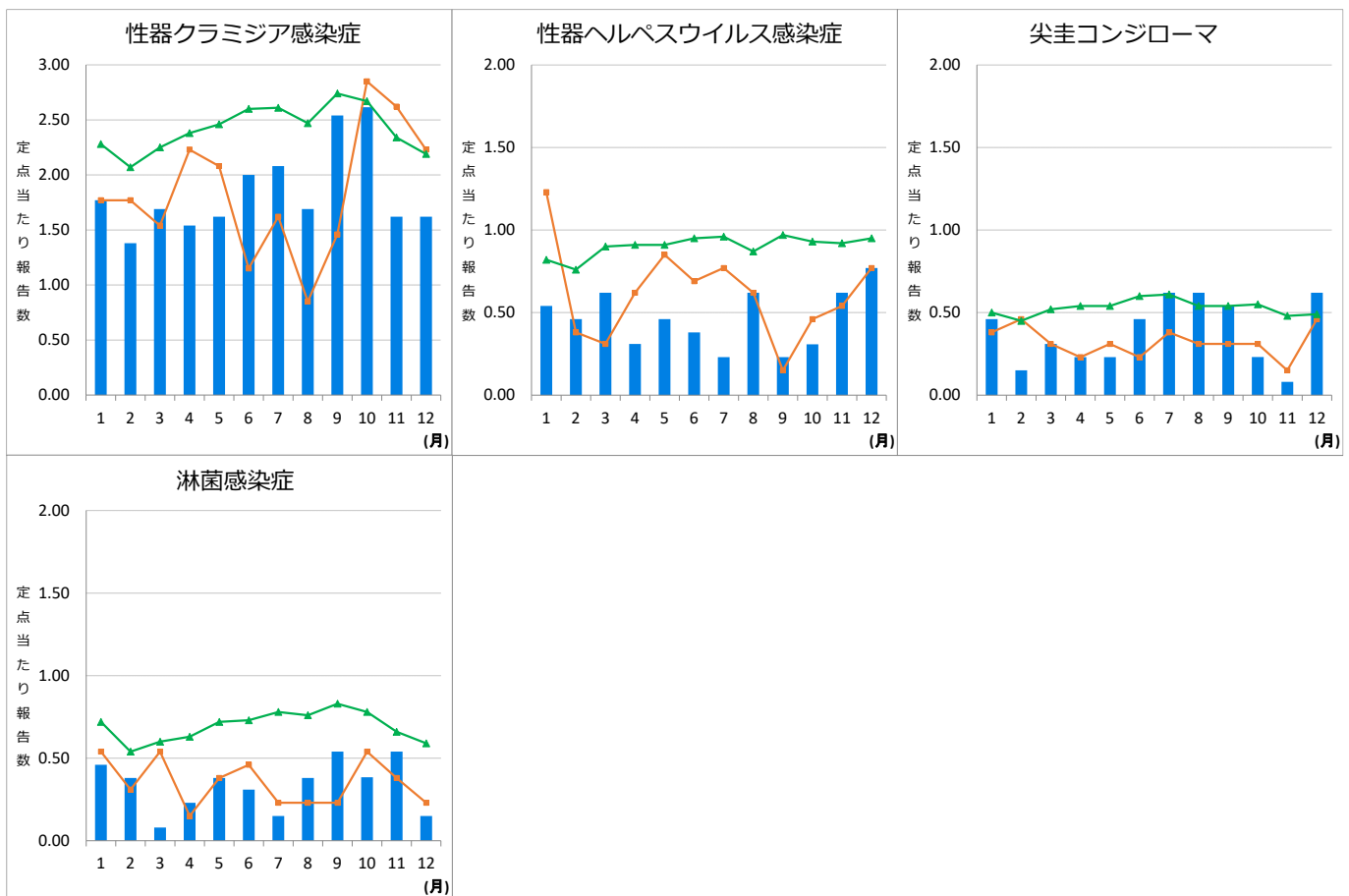
(人／定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
東津軽+青森市	—	2.33	—	—	—	—	0.67	—	0.67	2.33	3.00
中南	—	—	—	0.67	0.33	1.33	—	—	0.33	2.00	2.33
三戸+八戸市	2.00	1.00	1.00	0.50	1.00	—	—	—	4.00	1.50	5.50
西北	—	—	—	0.50	—	0.50	—	—	0.00	1.00	1.00
上北	1.00	3.00	—	2.00	—	—	—	—	1.00	5.00	6.00
下北	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00	0.00

※四捨五入による数値処理のため、各疾患の性別の定点当たり報告数と性別の定点当たり報告数の合計が一致しない場合があります。

## 2-3.青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■—は 2025 年青森県、■—■は 2024 年青森県、▲—▲は 2025 年全国



### 3-1. 年齢区分別報告数

出数)

[illegible]

3-2. 採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。

(検出数)

3-3. 保健所管内別報告数

(人)

	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
東津軽+青森市			1	3		
中南			1	1		
三戸+八戸市			2	3		
西北			4	1		
上北			2	1		
下北				1		

3-4. 青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■—は 2025 年青森県、 ■——■は 2024 年青森県、 ▲——▲は 2025 年全国

